

高石市教育委員会定例会会議録

(令和8年8月定例会)

開会及び閉会の年月日時

開 会	令和8年8月5日 午後4時00分
閉 会	令和8年8月5日 午後4時27分

会議に出席した者の職及び氏名

委 員	教 育 長 : 山 本 圭 作 教 委 員 : 佐 野 慶 子 委 員 : 西 村 陽 子 委 員 : 吉 村 文 一
事務局職員	教 育 部 長 : 石 坂 秀 樹 教 育 部 理 事 兼 次 長 : 石 栗 雅 彦 教 育 部 次 長 : 山 崎 陽 子 教 育 総 務 課 長 : 吉 村 智 博 社 会 教 育 課 長 : 足 立 和 哉 学 校 教 育 課 長 : 菅 原 庸 晴 教育総務課課長代理 : 水 谷 亘 学 校 教 育 課 参 事 : 黒 井 将 典 学校教育課課長代理 : 坂 本 修 仁 こ ども 家 庭 課 長 : 橋 本 昌 彦 子 育 て 支 援 課 長 : 米 山 秀 公

議題及び議事の要旨及び議決事項

- ・ 議案第1号 たかいし市民文化会館市民文化ホール及び生涯学習センター指定管理者候補者選定委員会委員の委嘱について

社会教育課長	議案第1号「たかいし市民文化会館市民文化ホール及び生涯学習センター指定管理者候補者選定委員会委員の委嘱について」説明します。 本案は、たかいし市民文化会館市民文化ホール及び生涯学習センターの指定管理者を公募するに当たり、指定管理者候補者選定委員会委員について、地方自治法第138条の4第3項及び高石市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例第7条第3項の規定に基づき、2ページの候補者名簿のとおり委嘱するものです。 なお、委嘱日については、第1回たかいし市民文化会館市民文化ホール及び生涯学習センター指定管理者候補者選定委員会開催の日、任期については、委嘱日からたかいし市民文化会館市民文化ホール及び生涯学習センター指定管理者候補者決定の答申の日までとなっています。
西村陽子委員	選定委員会の開催から決定までのスケジュールはどうなっていますか。
社会教育課長	本議案が可決された後、日程を調整しますが、第1回選定委員会を9月上旬に予定しています。

	また、答申については、11月上旬頃になると考えています。
採決	可決

・議案第2号 令和8年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書（令和7年度対象）について

教育総務課長	議案第2号「令和8年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書（令和7年度対象）について」説明します。 本議案は、令和8年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書（令和7年度対象）について、別添の本編及び別冊資料のとおり決定することをお諮りするものです。 なお、今年度の審議の流れについては、6月29日の第1回教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価委員会議終了後、点検評価報告書（素案）の状態で教育委員の皆様にご覧いただき、7月17日までに意見を頂戴したところです。 7月27日の第2回教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価委員会議において、評価委員の皆様から審議いただき、とりまとめたものを本日議案として提出しています。 それでは、本編をご覧ください。 1ページから2ページには、「1. 点検・評価の概要」及び「2. 点検・評価の手法」について、掲載しています。 次に、3ページには、実施方法について、達成度（自己評価）として数値目標などについての基準を含め、記載しています。 次に、4ページから11ページには、「3. 教育長・教育委員会委員」、「4. 教育委員会会議状況」、「5. その他教育委員の活動について」、「6. 教育委員会事務局の組織」、「7. 事務局事務分掌」を掲載しています。 次に、12ページから13ページには、「8. 決算額の推移」として、令和5年度から令和7年度までの教育費及び民生費の決算額を前年度との比較と併せて掲載しています。 なお、12ページ下段に記載のとおり、市決算書に占める教育費の割合については、年度ごとに増加しており、令和7年度においては11.7%となっています。今後も教育委員会事務局職員一丸となり、更なる教育施策の充実を図っていきたいと考えています。 次に、14ページには、「令和7年度点検・評価シート」を掲載しており、点検・評価項目としては、学校教育課9件、社会教育課8件、教育総務課2件の合計19件となっています。また、達成度は、19件中、Aが11件、Bが8件となっています。 次に、15ページからは、令和7年度の点検・評価の個別のシートで、各担当課の主要事務について、「目的と令和7年度の目標」、「主な取組と数値で表わされる実績及び効果」、「達成度」、「今後の見通し」、「自己評価の説明」及び「今後の課題」を各シートにまとめています。 最後に、43ページに「教育委員会としての総括」と「評価委員からのご意見」及び「評価委員の名簿」を掲載しています。 教育委員会としては、令和7年度は、新教育ビジョンの2年目であり、更なる高石の教育を前進させるよう取組みに努めてきました。 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して、一人一台タブレット端末については、令和7年度に全ての端末の更新を図り、端末を活用した意見交換の場の設定や、家庭学習につながるデジタルドリル
--------	---

	を活用した課題設定等 I C T機器を効果的に活用した、「個別最適な学び」と「協同的な学び」の一体的な充実を図る実践研究を進めてきました。 社会教育活動においても、公民館やたかいし市民文化会館等で様々な事業を実施してきました。 学校環境の整備についても、小学校 5 校については、校舎及び体育館部分の外壁改修工事、取石中学校については、校舎部分の外壁改修工事を実施しました。 高石中学校及び取石中学校においては、給食棟屋上防水シート全面改修工事を実施し、児童・生徒の安全性・機能を確保しました。 また、今年度におきましては、加茂幼稚園の園舎、高陽小学校、高石小学校、高南中学校の校舎、取石中学校の体育館の外壁改修工事を現在施工しており、学校施設の充実強化に向けて進めていきます。 学校運営方針についても、全校園長からヒアリングを行い、指導・助言に努めてきました。 今後については、今回 A 評価が達成できなかった項目について、引き続き評価委員の意見を踏まえ、今後の教育施策を進めていきたいと考えています。 最後に、資料については、別冊としています。 なお、この点検・評価の報告書については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条に基づき、9 月に開催予定の令和 8 年第 3 回市議会定例会において報告を行い、公表については、本市行政資料コーナー及び市ホームページで行いたいと考えています。
吉村文一委員	各項目について、「達成度」と「今後の見通し」として評価されています。「達成度」は、A または B で職員の皆様が努力していただきしており、感謝しています。「今後の見通し」については、すべて 1 ですが、内容を見たら、達成度が 80%、90% でこれ以上あげるのが難しい項目もあれば、まだ 50%、40% でまだまだ改善の見込みがある項目もあるので、1 と 2 の評価をもう少しわかりやすくしていただきたいと思います。また、3 が極端に縮小廃止なので、あまり達成度が良くないのは、さらに 2 と 3 の間に事業見直し等の項目を入れたほうが良いと思います。上 2 つが見込み通り概ね進んでいる。下 2 つが、達成度が悪いので、見直しもしくは縮小。毎年報告受けてて、今更言うのも何なのですが、その辺のところは少し気になったので、お聞きしたいと思います。
教育部長	今回の教育委員会に提案している結果としては、先ほど教育総務課長から、説明させていただいたとおり A 評価が 11 件、B 評価が 8 件ですけれども、第 1 回の点検評価委員会にお示しした事務局案としては、この A 評価、B 評価以外に C 評価の項目も数件あり、我々としては、いわゆる数値目標の達成できてないところについては、自己評価としては厳しく、提案させていただいたところです。 ただ、点検評価委員の方々からの意見としては、かなり数値目標が 100% に近づいている項目がある。それから、数値項目、数値目標は達成できなかったけれども、例えば全国或いは大阪府と比した際に、もうすでに高石市は、目標は達成していないけれども、それらを上回る数値が達成できているところを考えると、点検評価委員の意見としては、少し事務局として、厳しく見過ぎているのではないかといった意見をいただき、結果的には C 評価がなくなり、また B 評価の項目も A 評価に改正させていただいた経緯があります。 先ほどいただいた意見で今後の見通しのところについては、3 項目

	を4項目にといった部分も含めて、次の点検評価方法として、検討させていただきますと思っています。
採決	可決

・報告第1号 教育委員会の後援等に関する報告について

教育総務課長	本報告は、高石市教育委員会の後援等に関する規程第2条第1項の規定に基づき処理したものについて、同条第2項の規定により、5ページ記載の社会教育課3件、こども家庭課1件、合計4件の報告をするものです。
山本教育長	報告があったものとして処理します。

・報告第2号 教育委員会関係諸行事等の報告について

各所属長	令和8年7月8日から令和8年8月4日までの当委員会関係諸行事について説明。
山本教育長	報告があったものとして処理します。